

2014 年 5 月 14 日

東京都千代田区丸の内一丁目 5 番 1 号
三菱 UFJ リース株式会社

取締役社長 白石 正
(コード番号 8593 東証・名証第1部)
お問合せ先

広報 IR 部長 太田 尚志
TEL 03-6865-3002

三菱UFJリース 米国での鉄道・貨車にかかる事業を本格化
～米国大手「The Greenbrier Companies」と戦略的業務提携締結～

当社は、鉄道・貨車の製造、修理、改良等を手掛ける米国リーディングカンパニーの The Greenbrier Companies, Inc. (以下 GBX) の主要会社で、リース事業を手掛ける Greenbrier Leasing Company LLC (以下 GLC) と戦略的な業務提携を行い、共同で主に鉄道・貨車のオペレーティングリースを中心としたアセットファイナンス事業を開始することとしましたのでお知らせいたします。今後グローバルベースでの鉄道・貨車にかかるアセット関連サービスの規模を拡大し、各種サービスの一層の充実を図ってまいります。

20 万キロを超える世界最大の鉄道網を誇る米国では、鉄道輸送が貨物全体の 4 割以上を占める主要な物流インフラとなっております。北米自由貿易協定 (NAFTA) 発効以降、米国、カナダ、メキシコの域内での物流が活発化していることに加えて、特に最近では環境保全に配慮した、高速道路から鉄道へのモーダルシフトが進んでおり、従来にも増して物流における鉄道の役割・需要が高まっております。

こうした状況に鑑み、今般、米国オレゴン州を本拠に、30 年以上の業歴を持ちニューヨーク証券取引所に上場する米国屈指の鉄道・貨車製造会社で、アセットマネジメント、リース等の鉄道貨車関連総合サービスも手掛ける GBX グループの主要会社である GLC 社と提携し、事業を本格化させることといたしました。

今後、パートナー企業である GLC 社の持つアセットマネジメントサービス機能や GBX グループの製造、修理、改良等にかかるサービス機能、更には現地ネットワークを活用しながら、単なるファイナンスに留まらない、よりアセットの価値に着目した、質の高い商品サービスをご提供してまいります。

当社は、かねてより航空機、船舶、コンテナなどグローバル市場での高い流通性と価値が見いだせる、グローバルアセット事業の取り組みを強化しております。事業性や

資産が持つ潜在価値に着目し、モノへの知見を広げると同時に、サプライチェーン全体への関与を深めてまいりました。その上で、総合ファイナンスカンパニーならではの柔軟性や機動性を発揮し、新たな信用の創造や事業のプロデュースなど単なるファイナンスに留まらない機能提供を行うことで、交通・物流・商流に不可欠なインフラの整備や充実に積極的に関わってまいりました。

昨年 1 月には米国の航空機リース会社 **Jackson Square Aviation, LLC** を傘下に持つ **JSA International Holdings, L.P.**の全出資持分を取得、また、同 11 月にはインドネシアの大手自動車レンタル会社の **PT. Takari Sumber Mulia** と共同でオートリース事業を開始し、同国におけるオートリース事業の規模を拡大し、本格化させるなど、グローバルアセットの特長に合わせながら国境を越えた事業展開を図っております。

今後も、当社ならではのノウハウやアプローチを最大限発揮することで、事業領域の拡大と提供機能の更なる拡充を図ってまいります。

以 上